

No. 1662

プロバスケは格闘技

—— 横浜 ——

アメリカのプロバスケットボールの公式戦ヒューストン・ロケッツ対シヤトル・スーパーソニックのゲームが11月7・8の両日横浜市の横浜アリーナで行われました。
バルセロナ五輪でアメリカの「夢の軍団」が世界にアピールした結果、バスケットの人気は急増し会場は1万5千人で超満員。ゲームは2メートルを超える選手達の空中戦と格闘技並みの迫力あるプレーが展開されました。
プロ野球、プロサッカーにつづきプロバスケットが日本で誕生する日も近いようです。

松井 巨人へ

—— 92ドラフト ——

1992年のプロ野球新人選択（ドラフト）会議が11月21日都内のホテルで開かれました。
今回、最も注目をあびた星稜高校の松井秀樹選手には中日、ダイエー、阪神、巨人の4チームが一位希望選手に指名。
中日がトップでくじを引き巨人長島監督が残りくじを引いて一斉に開封の結果長島監督が松井選手を引き当てる強運を発揮しました。各チームとも補強ポイントを絞った選手指名でドラフト選手の来季の活躍が期待されます。

えとづくり

—— 群馬 ——

来年の干支は酉。群馬県月夜野町にある上越クリスタル硝子では10月からえとづくりに追われています。
1300度の高熱のルツボから取り出されたガラス玉は棹の先につけられて職人の手に渡ります。
ガラスは直ぐに冷えるので熱いうちに型づくりの作業をくり返すと格調あるとりの置物が出来上がってゆきます。
16年前から取り組んでいるえとづくりも手作りとあって一人1日100個が限度。現在は2人の職人がえとづくりに専念しています。
工場の横にあるショウ・ルームには工芸ガラスと共に十二支が販売されています。
今年のえとの値段は5000円から1万円5000円まで4種類あり売上也伸びているとか。
来年はとりの一声で不況ムードを吹き飛ばして欲しいものです。